



田村 潤さん

「市長への手紙」
市長への手紙ありがとうございました
六月から設置されました

「市長への手紙」
新幹線新富士駅の誕生おめでとうございます。
私は生まれてからの土地つ子で、とてもうれしく思いました。
早速、駅を何回か利用し、成長する富士市にふさわしい駅だと思いました。
しかし、残念なことが一つありました。私たちが小さいころ

社会で紙の製造日本一と習った富士市なのに、トイレに紙がないのです。「紙はonde売っています」と張り紙がありました。
紙のまち富士市の顔ともいっていいべき新富士駅に、トイレットペーパー一つないのは寂しい気がします。

私は富士市の誇りにかけても設置するべきだと思います。確かにお金がかかる話ですから簡単にはいかないかと思いますが、どうぞ御検討ください。

このコーナーは「市長への手紙」をお寄せくださった人の中から、意見・提言などを紹介します。今回は、浅間本町の田村潤さんの「新富士駅のトイレにトイレットペーパーの設置を」についてです。(「市長への手紙」の用紙は、各公民館などに備え付けられています)

新富士駅のトイレにトイレットペーパーを



新富士駅のトイレ

田村さんの御提言に沿い、JR 東海新富士駅長にトイレットペーパーの設置について伝えました。ところが、JRの駅には、基本的にどの駅にも設置されていないのが現状で、実現は困難かと思われました。

そこで、関係各機関に相談したところ、五月十三日に静岡県家庭紙工業組合が御厚意で都市施設ステーションプラザFUJIにトイレットペーパーを寄贈して下さいました。それをJR東海にも渡し、六月から新富士駅のトイレに設置されました。どうぞ御利用ください。

「市長の答え」
市長への手紙ありがとうございました
六月から設置されました



ステーションプラザFUJIで
「富士市の百景II」を開いた
日本画家

きくちまさとし
菊池征寿さん
広見6(58歳)



まちかどの風景を中心とした富士市百景I(百十六枚)に続く百景II。今回は梅から始まりショウブまでを花暦として、実に百四十七点を仕上げました。

作品は水彩画。かりがね堤や広見公園などの名所・旧跡を舞台にして、そこに咲いた花をやわらかなタッチで表現しています。

「富士市に住んで四十年。文化があぐれがちだったこの地に文化を進めようという息吹がありました。そんなところを花を通して残したかった」ときつかけを語ります。

新興美術院の理事で、昭和六十一年に市の教育文化奨励賞を受賞。国際交流にも熱心で、文化使節団としてカナダを訪問したり、昨年は中国嘉興市を訪れて親交を深めました。自元の小じわが示すように性格は温厚。富士市の文化の担い手として、周囲から大きな期待が寄せられている一人です。

まち
か
ど
不
ト
ワ
ル
ド
マ
チ

「まちかどネットワーク」は、皆さんの地域の話題を中心にお届けする「」
ナードです。
皆さんの身近で起こつた出来事、御意見などを寄せください。連絡先：
市内永田町一一〇〇 市広報広聴課 ☎
三一〇二三 内線三六三
締め切りは毎月十五日です。